

競技注意事項

1. 本競技会は2025年日本陸上競技連盟規則と本大会申し合わせ事項によって行う。

(1) 競技用靴・靴底の厚さ(TR5.2) ※2024年11月1日から

種目	ソールの最大厚さ	その他の要件/注意
トラック種目 ハードル種目	20mm スパイクシューズまたはノン・スパイクシューズ	リレーにおいては、各走者が走る距離に応じて適用する。
フィールド種目	20mm スパイクシューズまたはノン・スパイクシューズ	全跳躍種目で、本規程 10.3 および 10.4 に記載のとおり、靴の前の部分の中心点の靴底の厚さは、踵の中心点の靴底の厚さを超えてはならない(前足の中心は、靴の内部の長さの75%にある靴の中心点。踵の中心は、靴の内部の長さの12%にある靴の中心点)。

(2) 招集所及び競技エリアに携帯電話・スマートフォン・タブレット等の通信機器や録画再生機器等を持ち込んではいけない。

2. 招集 (コール) について

(1) 招集時間 (競技開始時刻前の下記時刻で行う。この時間帯に招集を完了できなかった場合は出場できない。)

	トラック	跳躍	投てき	棒高跳
開始時刻	30分前	50分前	50分前	80分前
完了時刻	20分前	40分前	40分前	70分前

(2) 競技者は招集開始時刻までに招集所内で待機し、競技服装 (アスリートビブス・トラック競技では腰ナンバーカードを付けている状態) になり、競技で使用するシューズのチェックを受ける。

整列点呼後、招集所から各競技場所へは、まとまって移動する。

(3) 招集に遅れた競技者は欠場したものととして処理する。

(4) 欠場する場合は、欠場届を招集開始時刻までに招集所の競技者係へ必ず提出すること。

(用紙はHPにあるものをダウンロードして利用する。)

(5) 招集の代理は認めない。ただし、招集時間帯に競技が行われる可能性がある場合には、**第1種目の招集完了時刻までに「多種目同時出場届」**を招集所へ提出すること。この場合、代理をたてる必要はない。(用紙はHPにあるものをダウンロードして利用する。) なお、第1種目は招集を受けなければならない、届を出した種目を含め当該競技で使用する全てのシューズについてチェックを受けること。また、ラウンド進出により招集時間帯に競技が行われる可能性が発生した場合には、すみやかに多種目同時出場届を招集所へ提出すること。

(6) リレー競技について

①オーダー用紙は、**第1組の招集完了時刻の1時間前までに**招集所に提出すること。

(用紙はHPにあるものをダウンロードして利用する。)

②招集完了時刻前であっても、一度提出したオーダー用紙の変更・差し替えは認められない。

③一度オーダー用紙を提出した後の変更は、招集完了時刻までに総務に申し出たうえで、大会本部が任命した医務員の判断がない限り認められない。医務員の判断による変更は、出場選手の変更のみ認められ、走順の変更は認められない。

④オーダーメンバー全員が招集開始時刻には招集所内に待機し、点呼を受けること。なお、多種目に出場していて、多種目同時出場届の提出が完了している場合は、代理の必要はない。

(7) 招集所から現地 (スタートライン・跳躍ピット・投擲ピット) に行く場合、競技者係の指示に従うこと。

3. アスリートビブスについて

必ず胸部と背部につけること。ただし、跳躍競技は胸部または背部だけでよい。

トラック種目では腰ナンバーカードをパンツの右側やや後方に付けること。なお、腰ナンバーカードは主催者で準備する。

4. 運営方法について

(1) トラック種目では、100mは男女ともA・B決勝を行う。それ以外の種目はタイム決勝とする。

100m予選では0着+αでA・B決勝を行う。

100m予選で8番目、及び16番目の記録が、1/100秒まで同タイムの時は、1/1000秒の単位で判定する。

それでも判定できない時は抽選とする。

(2) 800mは原則として1レーン2名でスタートする。

(3) バーの上げ方 走高跳 男子 1.55-1.60-1.65-1.70-1.75-1.80 以降3cmずつ
女子 1.25-1.30-1.35-1.40-1.45-1.50 以降3cmずつ
棒高跳 男子 2.62-2.82-3.02-3.22-3.42-3.62 以降10cmずつ
女子 2.02 以降10cmずつ

※走高跳・棒高跳ともに練習の高さは当日現地で決定する。

(4) 男子走幅跳は予選決勝を行う。予選通過記録：6m40cm

予選通過記録を超えた競技者が12名に満たなかった場合は、上位12名まで決勝に進出させる。なお、12番目に同じ記録の競技者がいた場合は抽選とする。

(5) 男子走幅跳予選と高さ競技を除くフィールド競技においては、トップ8を行う。

(6) 走幅跳・三段跳・砲丸投におけるカットラインは当日に審判長と主任で決定する。

やり投げについては男子35m、女子20mをカットラインとする。

(7) 投てき競技はすべてフィールド内で行う。いずれの種目の投てき練習も競技場所に入ってから審判員の指示に従って行うこと。投擲競技における練習投擲は1回とする。これ以外の投てき練習は禁止する。

(8) 各自が持参した投てき用やりは検定を受けて使用する。(競技開始90分前から60分前までに器具庫前に持参すること。)

(9) フィールド競技の試技はすべて2本とする。TOP8後の試技も2本とする。

高さ競技については、2回続けて失敗した時点で競技終了とする。

(10) フィールド競技の試技制限時間については棒高跳びを除いてすべて45秒とする。

ただし、連続試技となる場合は1分30秒とする。

6. 表彰 各種目3位まで賞状がある。リレーの賞状は1校5枚とする。学校対校は8位まで賞状がある。学校対校得点は各種目1位8点、2位7点・・・8位1点とする。

7. 補助員 1日目8:15 2日目8:20 (メインスタンド下、室内練習場)

参加人数が13人以上は2名、30人以上は3名の補助員を両日とも出すこと。清掃については、補助員割り当てを見て、確認しておくこと。

8. 競技場への入場について

入場は学校関係者のみとし、各校の顧問は入場者の把握を行ってください。

9. その他

(1) 競技会開始前及び競技中のトラックでの練習については、次のレーン区分を守り、周囲の動きに十分注意して行うこと。ただし競技会準備を優先し、マーシャルの指示に従い、練習は競技開始30分前までとする。競技開始以降、室内練習場でのウォーミングアップ等をしてよい。ただし、招集所審判員の指示を聞くこと。

【1日目 8月23日】※跳躍練習(幅・高)は、各ピットの現地競技役員の指示で行ってもよい。

中距離用周回練習：1レーン *ジョグはレーン外

直線での短距離練習：ホームストレート2~4レーン、バックストレート6~8レーン

バトン練習：3・4・5レーン(練習後に必ず、マーカー(テープ)をはがすこと。*バトン練習は初日のみ)

ハードル練習：100mYHは5・6レーン、110mJHは7・8レーンとする。

【2日目 8月24日】※跳躍練習(幅・高・棒高)は、各ピットの現地競技役員の指示で行ってもよい。

中距離用周回練習：1レーン *ジョグはレーン外

300mHの練習：女子は6レーン 男子は7・8レーン

短距離練習はホームストレート5~8レーン、バックストレート2~5レーン

コーナーからのスプリント練習は3・4レーン(第4コーナーからホームストレート)

練習では余裕をもって長めに走り、戻りには十分に安全確認をすること。

※23日(土)・24日(日)両日ともサブグラウンドはアップ場として開放する。

(2) 競技者としてのマナーを守る。本部前は生徒の通行は原則禁止。ゴール後は本部前を通らないこと。

また、トラック周囲を通行することは競技の妨げになるので、スタンド通路を通行すること。

(3) 競技エリア内にビデオ装置、携帯電話、スマートフォン、タブレット等の電子通信機器等を持ち込むことはできない。また、競技エリア内で助力を与えたり受けたりしている競技者は失格の対象となる。フィールド競技に出場している競技者が、それ以前の試技の映像をコーチ席以外の場所からの提示のより見ることは認めない。メインスタンド前ピットで行われる走幅跳・三段跳では、録画再生機器等をメインスタンドの指定されたエリアから大会本部が用意した吊り下げ紐付き袋を使用した場合のみ、それ以外の場所での跳躍競技および投擲競技では、コーチ席前の指定されたエリアの中で、録画映像を提供する者から受け渡しが可能であれば、競技者は撮影した人とコミュニケーションを取りながら録画再生機器等を手にしてもよい。ただし通信通話機器

機能の使用は競技規則により禁止である。

- (4) 危険防止・安全確保のため、折りたたみいす、大型のクーラーボックスなどの競技に支障をきたすものを、競技エリア内に持ち込まないこと。
- (5) フィールド芝生内への立ち入りは競技役員、補助員のみとする。
- (6) メインスタンドには部旗等を掲げない。テントはメインスタンドおよびバックスタンド中段通路より上で、屋根のない所に設置する。
- (7) 競技エリア内における日傘の使用に関しては十分に配慮すること。
- (8) 貴重品・私物の管理は各校で責任を持つこと。盗難には十分に注意すること。
- (9) ケガ人が出た場合、本部で応急手当は行いますが、その後は各校顧問で処置してください。
- (10) ゴミはすべて持ち帰ること。
- (11) 駐輪禁止：点字ブロック周辺・正面階段前には自転車を止めないこと。HPを見て確認しておくこと。
- (12) 本大会の結果については掲示は行わない。
大阪高体連陸上競技専門部 webpage に随時アップデートするため、各自確認すること。
- (13) 撮影は許可証(本部で発行)を必要とする。撮影中は許可証をはっきりと見える位置に掲示したうえ、当該生徒のみ撮影すること。許可証は当日中に必ず返却すること。
- (14) 8/24(日)の開門抽選は23日(土)8:45～9:00の間に1階エントランスで行う。